



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月31日

上場会社名 共立印刷株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7838 URL http://www.kyoritsu-printing.co.jp/
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 倉持 孝
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 佐藤 尚哉 (TEL) 03-5248-7800
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	23,510	5.0	1,055	△1.3	921	△3.3	554	△5.6
28年3月期第2四半期	22,390	8.0	1,069	4.8	953	5.1	587	8.1

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 527百万円(△0.4%) 28年3月期第2四半期 529百万円(0.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	11.40	11.35
28年3月期第2四半期	12.08	12.05

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	46,135	15,775	34.1
28年3月期	47,541	15,549	32.6

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 15,716百万円 28年3月期 15,505百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	5.50	—	6.50	12.00
29年3月期	—	6.50			
29年3月期(予想)			—	6.50	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,800	1.6	2,310	△8.3	2,030	△10.6	1,330	△9.4	27.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	48,630,000株	28年3月期	48,630,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	149株	28年3月期	149株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	48,629,851株	28年3月期2Q	48,629,851株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成28年12月16日(金)に機関投資家及びアナリスト向けの第2四半期決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用や所得の改善傾向により個人消費は堅調に推移しているものの、為替相場の円高基調や企業の設備投資の動きに足踏みが見られ、先行き不透明な状況が続いております。

こうした環境のなか当印刷業界におきましては、スマートフォンやタブレット端末を利用した情報配信やソーシャルメディアが普及拡大するなか、新聞や雑誌類の発行部数は減少傾向にあり、年々、経営環境が厳しくなっております。

こうした状況下にあつて、当社グループは、製造工程の生産性向上やコスト削減に努めるとともに、ダイレクトメールや店内装飾など高付加価値な印刷物を積極的に受注することで、市場動向に合った営業活動に努めております。また連結子会社においては、文庫用輪転機を所有する株式会社暁印刷の印刷事業をはじめとして、各社とも堅調な業績で推移しております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は、235億1千万円となり前年同四半期と比べ11億1千9百万円(5.0%)の増収、営業利益は、10億5千5百万円となり前年同四半期と比べ1千3百万円(1.3%)の減益、経常利益は、9億2千1百万円となり前年同四半期と比べ3千1百万円(3.3%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、5億5千4百万円となり前年同四半期と比べ3千2百万円(5.6%)の減益となり、増収減益となりました。

(売上高)

売上高は、235億1千万円となり前年同四半期と比べ11億1千9百万円(5.0%)の増収となりました。

商業印刷につきましては、第1四半期に引き続き流通折込チラシや通販カタログの受注量が減少しましたものの、一部の量販店チラシの受注量が増加したことや商品カタログの受注媒体増加、連結子会社が受注している小売業の折込チラシの影響などにより、前年同四半期比10億6千9百万円(6.5%)増加し、174億4千8百万円となりました。

出版印刷につきましては、旅行関連雑誌や情報誌の受注量が減少しましたものの、地域情報誌の受注媒体数の増加や連結子会社が受注している書籍類の受注量増加などにより、前年同四半期比8千万円(1.5%)増加し、55億1百万円となりました。

(営業利益)

営業利益は、10億5千5百万円となり前年同四半期と比べ1千3百万円(1.3%)の減益となりました。これは、工場の生産性向上やコストダウンを図ったものの、受注単価が下落したことやのれん償却費の増加などによります。

(経常利益)

経常利益は、9億2千1百万円となり前年同四半期と比べ3千1百万円(3.3%)の減益となりました。これは、営業利益の減少に加えて、支払利息が増加したことなどによります。

(親会社株主に帰属する四半期純利益)

親会社株主に帰属する四半期純利益は、5億5千4百万円となり前年同四半期と比べ3千2百万円(5.6%)の減益となりました。これは、経常利益の減少に加えて、固定資産除却損が増加したことなどによります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.8%減少し、224億1千5百万円となりました。これは、電子記録債権や現金及び預金が増加したものの、受取手形及び売掛金が減少したこと等によります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて3.1%減少し、237億1千9百万円となりました。これは、有形固定資産の建物及び構築物やリース資産が減少したことに加え、無形固定資産ののれんが減少したこと等によります。

繰延資産は、前連結会計年度末に比べて85.6%減少し、29万円となりました。これは、株式交付費が償却により減少したことによります。

これらの結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.0%減少し、461億3千5百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて7.3%減少し、165億1千4百万円となりました。これは、1年内返済予定の長期借入金が増加したものの、支払手形及び買掛金や電子記録債務が減少したこと等によります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2.3%減少し、138億4千4百万円となりました。これは、リース債務や長期借入金が増加したこと等によります。

これらの結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて5.1%減少し、303億5千9百万円となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて1.5%増加し、157億7千5百万円となりました。これは、利益剰余金が増加したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期以降の当印刷業界における環境を見通しますと、雑誌類の出版物に加えてチラシ類の商業印刷物におきましても、発行部数の減少が続くものと想定されます。そのような状況下で、既存顧客との取引高減少に加えて、商業印刷及び出版印刷ともに同業他社との受注競争が激化し、今後更なる受注単価の下落が見込まれます。

このような先行きの事業環境を踏まえ、当連結会計年度（平成29年3月期）の連結業績見通しを下記の通り修正いたしました。

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	50,500	2,800	2,500	1,650	33.93
今回修正予想(B)	48,800	2,310	2,030	1,330	27.35
増減額(B-A)	△1,700	△490	△470	△320	—
増減率(%)	△3.4	△17.5	△18.8	△19.4	—
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	48,018	2,520	2,269	1,467	30.18

※上記業績予想は、本資料の発表日現在における将来に関する前提・見通し・計画に基づく予想であり、リスクや不確定要素を含んだものです。実際の業績は当社を取り巻く経済情勢、市場の動向など様々な重要な要素により、これら業績予想とは大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

一部の連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得する建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,539,862	11,688,967
受取手形及び売掛金	9,145,439	8,076,303
電子記録債権	964,574	1,192,168
たな卸資産	1,128,310	1,148,083
その他	440,339	453,203
貸倒引当金	△147,085	△143,526
流動資産合計	23,071,439	22,415,200
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,703,061	6,536,852
土地	5,794,845	5,794,845
リース資産(純額)	5,458,203	5,210,012
その他(純額)	2,276,371	2,106,983
有形固定資産合計	20,232,482	19,648,694
無形固定資産		
のれん	1,863,418	1,760,625
その他	119,128	107,216
無形固定資産合計	1,982,547	1,867,842
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	7,225	7,921
その他	2,457,583	2,407,113
貸倒引当金	△211,764	△211,698
投資その他の資産合計	2,253,043	2,203,336
固定資産合計	24,468,073	23,719,872
繰延資産	2,026	292
資産合計	47,541,539	46,135,365

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,428,957	4,822,141
電子記録債務	4,943,872	4,283,457
短期借入金	600,000	600,000
1年内償還予定の社債	34,000	34,000
1年内返済予定の長期借入金	3,947,286	3,987,898
リース債務	925,493	953,374
未払法人税等	495,492	350,402
賞与引当金	373,018	392,243
その他	1,074,549	1,090,909
流動負債合計	17,822,668	16,514,427
固定負債		
社債	32,000	15,000
長期借入金	7,924,948	7,867,228
リース債務	5,131,435	4,867,678
退職給付に係る負債	903,017	924,247
資産除去債務	31,559	31,846
その他	146,481	138,979
固定負債合計	14,169,440	13,844,980
負債合計	31,992,109	30,359,408
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,335,810	3,335,810
資本剰余金	3,329,940	3,329,940
利益剰余金	8,559,298	8,797,783
自己株式	△27	△27
株主資本合計	15,225,020	15,463,505
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	484,204	443,589
退職給付に係る調整累計額	△203,969	△190,814
その他の包括利益累計額合計	280,234	252,775
新株予約権	44,174	59,676
純資産合計	15,549,429	15,775,957
負債純資産合計	47,541,539	46,135,365

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	22,390,249	23,510,213
売上原価	19,262,986	20,185,999
売上総利益	3,127,263	3,324,214
販売費及び一般管理費	2,057,461	2,268,404
営業利益	1,069,801	1,055,809
営業外収益		
受取配当金	16,229	17,449
その他	11,224	4,346
営業外収益合計	27,454	21,795
営業外費用		
支払利息	140,593	152,936
その他	3,200	2,668
営業外費用合計	143,793	155,605
経常利益	953,462	921,999
特別利益		
投資有価証券売却益	13,863	-
新株予約権戻入益	-	642
特別利益合計	13,863	642
特別損失		
固定資産除却損	11,495	39,265
その他	5,963	4,260
特別損失合計	17,458	43,526
税金等調整前四半期純利益	949,867	879,115
法人税等	362,412	324,536
四半期純利益	587,454	554,578
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	587,454	554,578

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	587,454	554,578
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△56,622	△40,614
退職給付に係る調整額	△1,705	13,155
その他の包括利益合計	△58,328	△27,459
四半期包括利益	529,125	527,119
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	529,125	527,119
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

該当事項はありません。